

九州女子大学

平成31年度 技能特待生(書道)入学試験
書道実技

問一 次の1・2・3・4の古典の中から二つを選択し、半紙に全て臨書しなさい。

1. 「石鼓文」(前三七四・唐蘭説)

三井記念美術館所蔵資料



避車既好

2. 「曹全碑」(後漢時代・一八五年)

三井記念美術館所蔵資料



敦煌效穀人也

3. 「牛橛造像記」(北魏時代・四九五年)

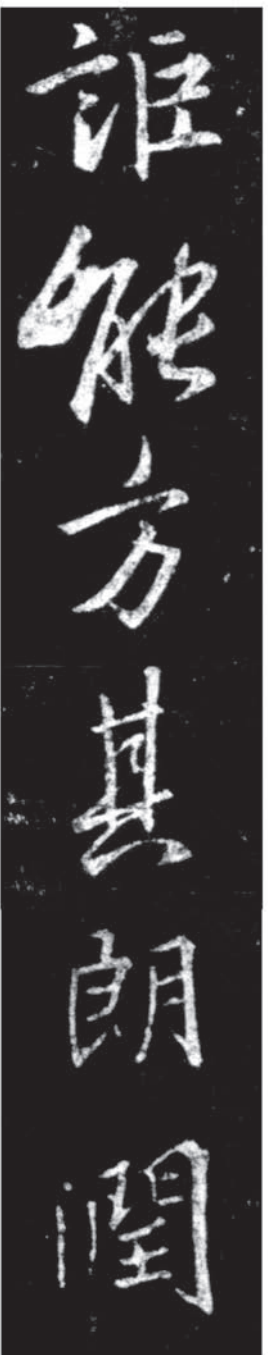
東京国立博物館蔵・Image:TNM Image Archives



使持節司空公

4. 「集字聖教序」(東晋時代・王羲之、集字 唐時代六七二年)

三井記念美術館所蔵資料

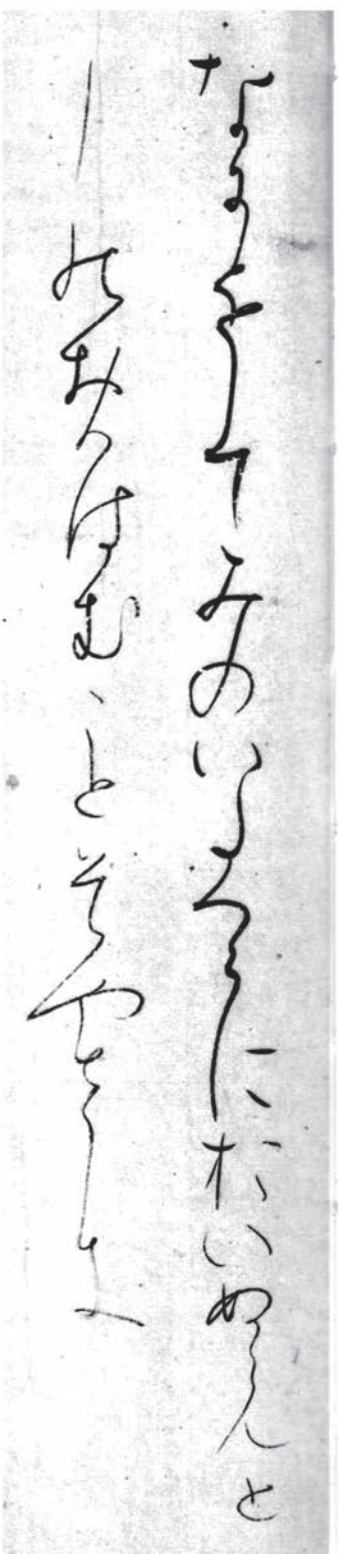


詎能方其朗潤

問二 次の1・2の古筆の中から一つを選択し、半紙に全て臨書しなさい。

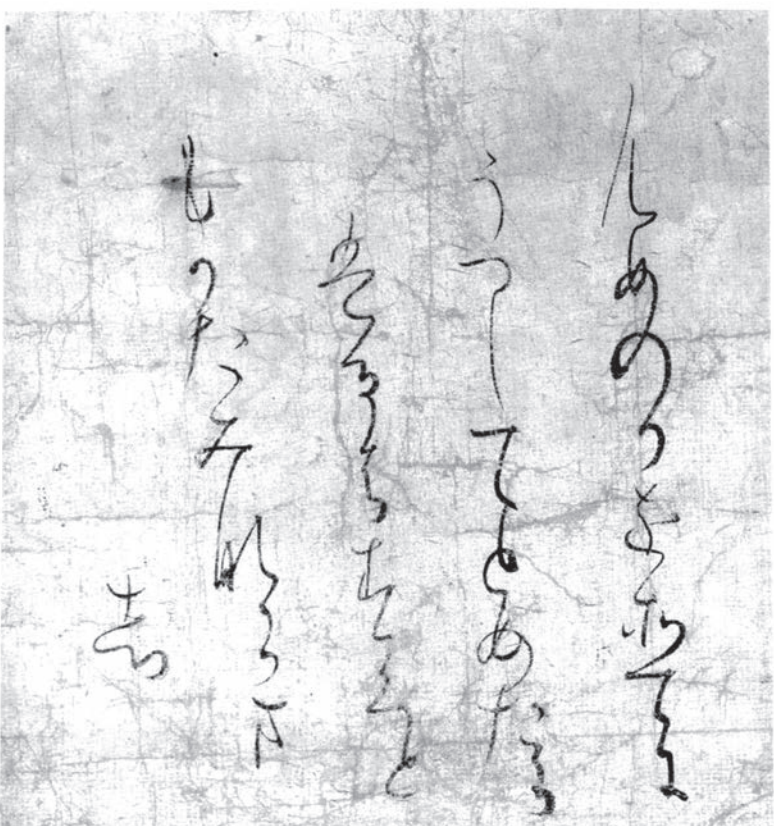
1. 「高野切第三種」 (平安時代・伝紀貫之筆)

東京国立博物館蔵・Image:TNM Image Archives



なにをしてみのいたづらにおいぬらんと しのおもはむいことぞちかてき

2. 「寸松庵色紙」 (平安時代・伝紀貫之筆)



むめのかをそでに
うつしてとめたら (ば)
はるはすぐと
もかたみならま
し

問三 次の1・2・3の中から一題を選び、半紙に創作しなさい。ただし、書体・書風・構成は自由。

また2・3においては、漢字と仮名の変換、変体仮名の使用も自由。

1. 「衆鳥高飛盡」 (李白)

2. 「いもの葉や月待里の焼ばたけ」 (松尾芭蕉)

3. 「草わかば色鉛筆の赤き粉のちるがいとしく寝て削るなり」 (北原白秋)